

Course number		U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー : エスペラント入門 ILAS Seminar :Introduction to Esperanto		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Letters Professor,TIDA Syuntaro		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester		Quota (Freshman)	8 (8)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Mon.5
Classroom	Chida Laboratory, 4th floor, Faculty of Letters Main Bldg. (Main Campus)				Language of instruction	Japanese
Keyword	エスペラント / 人工言語 / 計画言語					
[Overview and purpose of the course]						
「作られた言語」として知られるエスペラントだが、一人の提案により始められた、その奇異な始まり以上のことを知る者は多くはない。言語の理解にはもちろん、語彙や文法を把握することが必要となる。それだけではなく、この授業では文法の「設計」やザメンホフの思想とそれに共鳴した人々の歴史を見るとともに、ある程度の使用者を擁し、今日まで活潑に使用されてきた状況についても総合的に把握し、現象としてのエスペラントが提起する問題について考察を深めることを大きな目標としたい。						
[Course objectives]						
・ エスペラントの言語的特徴を理解する。 ・ 計画言語をめぐる歴史について把握する。 ・ 言語と人工性の問題について正しく説明する力をつける。						
[Course schedule and contents)]						
第1回	ザメンホフとエスペラントの誕生、字上符、強勢、辞書形					
第2回	エスペラントの使用1、二重母音、数・格、名詞、形容詞、一致、不定詞					
第3回	エスペラントの使用2、人称代名詞、所有形容詞、疑問文、助動詞					
第4回	二葉亭四迷とエスペラント、時制、ke節、oni、否定					
第5回	オンラインでのエスペラント学習、命令形、副詞、その他					
第6回	ヴォラピュク、基数、序数形容詞、複合語、時刻					
第7回	第1回世界エスペラント大会、肯定と否定の応答、アルファベット					
第8回	エスペラントのライバルたち、前置詞、場所副詞、その他					
第9回	プラハ宣言、複合語、派生語、数量副詞、指示詞					
第10回	エスペラントとことわざ、翻訳、文化の越境と共通語、受動分詞、能動分詞、その他					
第11回	ラウマ宣言、関連詞、関係節					
第12回	エスペラントと文芸、言語イメージ、母語話者と、言語の継承、語順					
第13回	言語の人工性、対格、関係節と制限用法・非制限用法、程度、再帰					
第14回	エスペラントと宗教、音楽、仮定法、韻文					
第15回	新村出とエスペラント、言語の「完成」、まとめ					
----- Continue to ILASセミナー : エスペラント入門(2) -----						

ILASセミナー : エスペラント入門(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点60%
レポート40%

[Textbooks]

Instructed during class

[References, etc.]

(References, etc.)
Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

配布プリントと授業中の指示に従って予習・復習すること

[Other information (office hours, etc.)]